

第2回 技術報告会を札幌で開催

漁港漁場新技術研究会

道内の漁港漁場関係者
術研究会(橋本政信氏)
は、7月14日(金)に札幌
市内の北海道中小企業
会館で、会員企業のほか、

長は、「昨年12月に第1
回技術報告会を開催し、
各方向から好評を
いただいた。今年度は地
方を開いた上で、この札幌
市で開催した。クローバ
ル化が進む中で、当協会
としては、新たな技術の
研究・開発に努め、その
成果の普及・活用を今
後とも努力していきま
い」と挨拶した。

来賓として出席した北
海道開発及び北海道の苫
米地庄吾漁港漁場課長が
挨拶した。

報告会では、北海道の開
発協会(第1部の研究部
会では、
①再生可能エネルギー
の導入と省エネルギー技
術の活用
②畜産・衛生管理のた

札幌に関係者約140名が集まった



め荷(き)き所づくりQ
&A
③鋼構造物に関する保
全対策の解説事例
④水産基礎設備用リサ
イクル技術の活用
⑤人工基盤を用いた磯
焼け対策技術
について紹介した。

第16回聞き書き甲子園

都内で開会式を開催

第16回聞き書き甲子園
の開会式が、平成29年8
月11日(金・祝)午後
2時より東京都・都民
ホールにおいて開催され
た。

今年の開会式は、昨年
から制度された「山の目
を記念する東京都主催の
「山の日記念イベント」
と開催された。都民
ホールの外では、イベント
に関連するブースが設置
され、祝日場を訪れる
多くの来場者が訪れ、
また、開会式の中にイ



聞き書き甲子園開会式の様子

た。
引き続き、
「東京都の森
・川・海」自
然とともにあ
る人の暮らし
」と題した
トークセッション
が行われ
た。

トークセッ
ションは、原
島幹典氏(岐
阜森林文化ア
カデミー教
授)、木村尚
氏(NPO法
人海防つくり
研究会理事)、
塩野米松氏
(作家・聞き
書き甲子園講
師)、海澤寿
一氏(聞き書き甲子園共
存の森ネットワーク理事
長の4名が行われ、大
都を囲む札幌、東京
において森川・海
の人生を共に生きる仲間
を作ってもらいたい、今
まで1500人の記録が残
されてきた。

平成29年度総会等を開催

都市漁村交流推進協議会

7月26日(水)に都内
エッサム神田ホールにお
いて、都市漁村交流推進
協議会(会長・藤本昭天
大分県船島村長)の平成
29年度総会が開催され
た。

総会では、藤本会長の
挨拶に続き、水産防犯
課主任技師 小笠原健悟
・京都府伊根町地域整備
課主任技師 小笠原健悟
・利用計画課長 水産計
画課長 田端秀美
・会計検査院からの改善
処置要求について、水産
庁整備課長補佐 野野
田龍治
・漁港整備長期計画
について、水産計画課
課長補佐 中村克彦
・漁港の多機能性の活用
と放管対策について、水
産計画課長補佐
澤田龍治
・漁港情報システムにつ
いて、漁港情報システム
シスターズ(公社)全
国漁港漁場協会の参与
岡英二

漁村課の中西豪課長補佐
が来賓挨拶を述べた。
藤本会長が議長、議事
に入り、役員(案)、平
成28年度活動報告及び決
算報告、平成29年度活動
計画及び予算計画(案)
が審議され、承認された。
役員(案)については

任期満了に伴う新役員
の選任が行われ、会長は
引き続き藤本昭天大分県
船島村長が、副会長には、
大西勝也高知県黒潮町
長、森利男北海道苫前町
長及び吉田英男神奈川県
三浦市長の3名が選任さ
れた。また、事務局から
「都市漁村交流推進協議
会の今後の方向性の検
討を進めること」を会員
募集の強化を努めること
などが報告された。

いとの挨拶があった。
シスターズでは、最
初に、水産防犯課長補佐
の中西豪課長補佐から
「漁港について」と題し
た講演があった。

次に、漁港の取組事例
として、島根県海士町観
光協会の吉原厚平氏と兵
庫県愛島島崎島における漁
泊の取組「地域と連携し
て取り組む」について、T
B西日本の池田智則氏よ
り、それぞれの地域での
取組が紹介され、会場
の参加者を含めた活発な
意見交換が行われた。

高松市の貴重録録にな
ると確信している。
本日は、全国から百人
の仲間が集まっているの
で、人とのつながりを作
り、緑大事に、今後の
の人生を共に生きる仲間
を作ってもらいたい、今
まで1500人の記録が残
されてきた。

名かから話を聞くこと
は、一人の人生を体験し、
名入の人生に自分を重ね
る作業であり、参加する
ことがあった。

次に水見室長が、持
続可能な開発のための教
育(PESD)が日本にお
いても実践されている。
高校生の皆さんは、自
然とともに生きてきた名
入の話を聞くことによ
り、自分の知らなかった
こと、驚きがあり、それ
は必ず皆さんの財産にな
ると思う。

今回の研修・実務の聞
き書きレポートをまと
めるために必要な技術
術を習得するための研修
が実施されている。協
賛企業が保有する森林に
おける森の体験プログラ
ムが実施された。

平成29年度 漁港漁場管理者研修会開催

210名が参加

平成29年度漁港漁場管
理者研修会が、7月13日
(木)、14日(金)の2
日間にわたり、水産庁
7階講堂において、二百
十名あまりの参加者を得
て開催された。

初日は、午後1時30分
に水産庁漁港整備課部
岡貞行課長の主催者挨拶
で始まった。

その後、「漁港の管理
等」について、水産担当
官等による講義が5題行
われ、初日は、予定時
刻に終了した。

初日は研修会終了後、
農林水産省1階の食堂に
おいて、意見交換会も行
われた。

2日目は、午前9時50
分より「漁港の多機能性
の活用」・「海岸の管理」

等について、水産担当
官等による講義が5題行
われた。

研修科目・発表者は次
のとおり。(敬称略)

〈初日〉
◎漁港管理者の心得・水
産計画課長補佐 澤
田龍治
◎漁港法関係・水産計
画課長補佐 澤田龍治
◎適法法関係・水産計
画課長補佐

田中健治
◎沖縄県における放管
対策の取組について
(事例紹介) 沖縄県農
林水産部課長 大城郁
美
◎漁港海岸における水門
・陸橋等の管理について
水産計画課長補佐
澤田龍治
◎漁港情報システムにつ
いて(漁港情報システム)
シスターズ(公社)全
国漁港漁場協会の参与
岡英二



新任 長 岡貞行
再任 長 岡貞行
本任 長 岡貞行
本任 長 岡貞行

次に、来賓として、野
田龍治 水産計画課長補
佐が水産庁 岡貞行 課長
から、挨拶があった。

活動は、
重要課題
題である
敏子氏を新会長に選出
した。

全国女性連合会に盛合氏

全国漁港漁場協会の理事
でもある。JF全国女性
連の母体である漁協女性
部は、主に漁協の組織
を中核に構成する組織で
あり、浜の声、生活者の
意見や漁業、漁村の中に
活かすための積極的な活
動を続けており、盛合新
会長の一層の活躍が期待
されている。

聞き書きレポートをまと
めるために必要な技術
術を習得するための研修
が実施されている。協
賛企業が保有する森林に
おける森の体験プログラ
ムが実施された。

各県総会

和歌山県

和歌山県漁港漁場協会（会長・望月良男有田市長）は、7月7日13時から和歌山市の「アポロム」において、平成29年度通常総会を開催した。

望月会長の挨拶の後、岡自行水産庁漁港漁場整備部長（代理）、中村克彦水産庁漁港漁場整備部長（公社）、全国漁港漁場協会会長及び浅見尚史和歌山県漁港漁場協会会長がそれぞれ祝辞を述べた。

望月会長が議長となり、議事に入り、平成28年度決算報告、一般会計及び特別会計収支決算並びに平成29年度事業計画案、収支予算案及びひき寄せ案を事務局提案より承認した。また、役員改選の件については、会長に引き続き望月良男有田市長が選任された。次期の理事及び監事が選任された。議事終了後、中村克彦議長補佐から、新たな漁港漁場整備期

宮崎県

宮崎県漁港漁場協会（会長・日高昭彦川南町長）は、7月11日（火）午後2時30分から宮崎市の「宮崎観光ホテル」において、第68回通常総会を開催した。

冒頭、日高会長の挨拶に続き、来賓の河野俊嗣宮崎県知事、藤原正三宮崎県議会議長（公社）、全国漁港漁場協会会長（代理）、松岡英二理事が祝辞を述べた。

規約に基づき日高会長を議長として議事に入り、平成28年度事業報告及び収支決算の承認並びに剰余処分案（案）について、平成29年度事業計画案（案）及び収支予算案（案）並びにひき寄せ案（案）について、顧問及び委員の委嘱について協議を交わし、原案を承認した。

なお、顧問は大坪篤史農林水産部長が、委員には長尾良平水産産政課長が新たに委嘱された。また、その他の議題として議事に入り、平成28年

山口県

会長に椎木巧 周防大島町長

山口県漁港漁場協会（会長・椎木巧周防大島町長）は、7月12日（水）午後一時から山口市内の「翠山荘」において、平成29年度通常総会を開催した。

山口県漁港漁場協会（会長・椎木巧周防大島町長）は、7月12日（水）午後一時から山口市内の「翠山荘」において、平成29年度通常総会を開催した。

広島県

広島県漁港漁場協会（会長・枝廣直幹福山市長）は、7月26日（水）、福山市内の「福山ニューキャッスルホール」において、平成29年度通常総会を開催した。

愛媛県

愛媛県漁港漁場協会（会長・中畑保一県議会議長）は、7月20日午後4時から松山市の「松山全日空ホテル」において、第70回通常総会を開催した。

中畑会長の挨拶に続き、水産庁漁港漁場整備部長（代理）、謝佐登計画課地域整備係長、愛媛県知事（代理）、田所竜二農林水産部長（代理）、全国漁港漁場協会会長（代理）、宇賀神義典理事が来賓祝辞を述べた。

高知県

会長に泥谷光信 土佐清水市長

高知県漁港漁場協会（会長・小松幹待室戸市長）は、7月21日14時30分から高知市の「高知会館」において、平成29年度通常総会を開催した。

小松会長の挨拶の後、水産庁漁港漁場整備部長（代理）、中村克彦計画課長補佐、橋本牧（公社）、全国漁港漁場協会会長（代理）、中村克彦計画課長がそれぞれ祝辞を述べた。

小松会長の議長として議事に入り、平成28年度事業報告及び収支決算案、及び収支予算案（案）、役員選任、会費規程の一部改正についての議案が原案より承認された。

また、その他の議題として、第68回全国漁港漁場大会への参加協力要請が行われた。

「海の日」に水産庁取締船を一般公開

海の日（8月11日）は、東洋汽船（株）が主催する「海の日」において、政府が主催する海と日本プロジェクトの取組の一環として、水産庁の取締船を一般公開した。

海の日には、国連海洋法条約が我が国に批准された日と定められていることから、毎年7月20日を国民の祝日としていたが、平成19年から祝日が改正され、7月の第3日曜日

海の日として、大会参加後の視察・研修の場を海の日としている。会場では、海の日の一斉公開が行われ、水産庁の漁業取締船「白電丸」と「東光丸」等が晴海客船ターミナルの周りの岸壁に係留され、多数の親子連れを含む一般客が取締船の見学を希望し、取締船での体験乗船等も行われた。

また、「海の日」を含む7月1日から31日まで、7月1日から20日の1ヶ月間「海の月間」としており、全国各地で海に関するさまざまなイベントが行われた。

水産庁人事異動

- 七月十八日付
 - 【漁港漁場整備部への転入】
 - 課長補佐、調査班班長（農村振興局整備部農地課長） 中村克彦
 - 課長補佐、総務班班長（農村振興局整備部農地課長） 和田義光
 - 課長補佐、総務班班長（農村振興局整備部農地課長） 和田義光
 - 【計画課へ】
 - 課長補佐、調査班班長（農村振興局整備部農地課長） 中村克彦
 - 課長補佐、調査班班長（農村振興局整備部農地課長） 和田義光
 - 課長補佐、総務班班長（農村振興局整備部農地課長） 和田義光
 - 【計画課へ】
 - 課長補佐、調査班班長（農村振興局整備部農地課長） 中村克彦
 - 課長補佐、調査班班長（農村振興局整備部農地課長） 和田義光
 - 課長補佐、総務班班長（農村振興局整備部農地課長） 和田義光
 - 【漁港漁場整備部内への異動】
 - 課長補佐、調査班班長（農村振興局整備部農地課長） 中村克彦
 - 課長補佐、調査班班長（農村振興局整備部農地課長） 和田義光
 - 課長補佐、総務班班長（農村振興局整備部農地課長） 和田義光
 - 【漁港漁場整備部外への異動】
 - 課長補佐、調査班班長（農村振興局整備部農地課長） 中村克彦
 - 課長補佐、調査班班長（農村振興局整備部農地課長） 和田義光
 - 課長補佐、総務班班長（農村振興局整備部農地課長） 和田義光

漁港往来

- 自7月1日 至7月31日
- 7月4日（火） 島根県漁港漁場協会事務局 長 山下博徳氏
- 7月5日（木） 全国漁港漁場協会松岡理事 長 松岡英二氏
- 7月6日（木） は香川県へ出張
- 7月7日（金） 茨城県へ出張
- 7月10日（月） 鹿儿岛県土木部港湾空港課 技術主任兼土木部係長安藤崇氏 全国漁港漁場協会橋本会長 全国漁港漁場協会橋本会長
- 7月11日（火） 全国漁港漁場協会橋本会長 は石川県へ、松岡理事は宮崎県、山口県へ出張
- 7月13日（木） 全国漁港漁場協会橋本会長 広島県漁港協会事務局山名道 氏
- 7月20日（木） 課長 中村克彦氏、同課主事 中村克彦氏、同課主事 中村克彦氏
- 7月21日（金） 全国漁港漁場協会橋本会長 高知県へ出張
- 7月26日（水） 高知県議会議員 野町雅樹氏、安芸 漁業協同組合代表 理事組合長岡林宝 氏



愛媛県漁港漁場協会総会の様子